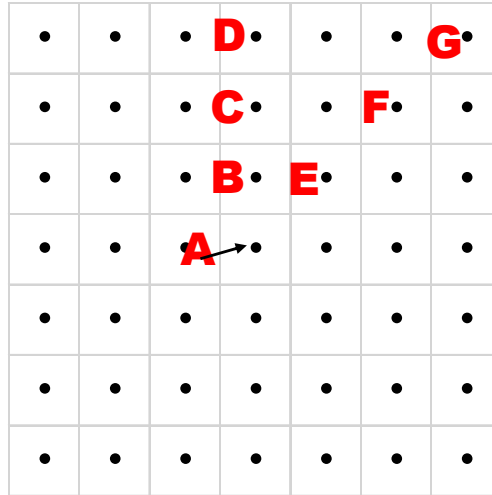




解説

〈図1〉



A から1回で A~G に達するのがそれぞれ何通りあるかを調べます。

- A 8通り
- B 2通り
- C 2通り
- D 1通り
- E 2通り
- F 2通り
- G 1通り

2回目は元に戻る目の出方なので、1回目と同じだけあります。

また、B~G は 90°回転ごとに同じ位置関係があるので4倍します。

$$8 \times 8 + 4 \times (2 \times 2 + 2 \times 2 + 1 \times 1 + 2 \times 2 + 2 \times 2 + 1 \times 1) = 136(\text{通り}) \dots \text{答え}$$

(2) 〈図1〉のBからA,B,C,D,Eに達するか、それぞれ何通りあるか調べます。

- A 2通り
- B 16通り
- C 4通り

・D 2通り

・E 4通り

それぞれが0に戻るのは(1)で調べてあるので

$$2 \times 8 + 16 \times 2 + 4 \times 2 + 2 \times 1 + 4 \times 2 = 66 \quad (\text{通り}) \cdot \cdot \cdot \text{答え}$$